

◆◆◆ 由布保健部（由布市）感染症情報：第21週（5/19～5/25）

●【！注意！】百日咳が県内で増加しています！

百日咳は、百日咳菌で特有のけいれん性の激しい咳発作を特徴とする急性の気道感染症です。乳児では重症になり、肺炎、脳症を合併し、まれに死に至ることもあります。症状が出たら早めに受診しましょう。感染経路は飛沫感染と接触感染です。



【予防方法】

- 百日咳の予防には、ワクチン接種が有効です。5種（4種）混合ワクチン接種により、百日咳にかかるリスクを80～85%減らすことができると言われています。
- また、くしゃみや咳をするときには、咳エチケットで自分と周りの方の健康を守りましょう。
- そして、手洗いと手指消毒は、接触感染の予防に有効です。
帰宅時や調理の前後、食事前のタイミングで、よく手を濡らしたあとせっけんで手を洗い、流水でよく流しましょう。



●【！注意！】重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に引き続き注意しましょう！

重症熱性血小板減少症候群とは、潜伏期間が6日～2週間で、主に発熱や消化器症状（食欲不振、嘔吐、下痢、腹痛）が見られる感染症です。

SFTSウイルスを保有しているマダニに直接咬まれることで感染します。

【予防方法】マダニに咬まれないことが大切です。畑や裏庭、藪や草むらに行く場合には、以下のポイントに気をつけましょう。

- （1）肌の露出を少なくする。
- （2）明る色の服を着る。
- （3）虫除け剤を使用する。
- （4）屋外活動後は入浴し、マダニに咬まれていないか確認する
- （5）ペットのマダニ対策を行う。



◆由布市の傾向

		小学校未満	小学生	中学生	成人（含高校生）	高齢者	計
インフルエンザ	A型	0	0	0	0	0	0
	B型	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0
新型コロナウイルス		0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎		4	8	0	2	0	14
水痘		0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎		0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	1	0	1	0	3
マイコプラズマ肺炎		0	1	0	0	0	1

※数値は、由布市内の独自定点3ヶ所の報告数。

◆県内の傾向

	インフルエンザ	新型コロナウイルス	感染性胃腸炎	マイコプラズマ肺炎	流行性耳下腺炎	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
由布市	0.00 = (0.00)	0.00 ↓ (0.67)	4.67 ↑ (4.33)	0.33 ↑ (0.00)	0.00 = (0.00)	1.00 ↑ (0.67)
大分県	0.91 ↓ (1.10)	0.31 ↓ (0.48)	11.64 ↓ (13.14)	0.09 ↓ (0.18)	0.11 = (0.11)	2.75 ↓ (3.92)
東部保健所管内	0.17 ↓ (0.25)	0.58 ↑ (0.33)	13.86 ↓ (14.57)	0.00 = (0.00)	0.29 ↑ (0.14)	3.86 ↓ (8.29)
大分市保健所管内	0.47 ↓ (1.29)	0.35 ↑ (0.24)	18.91 ↓ (24.00)	0.00 = (0.00)	0.09 ↓ (0.18)	4.09 ↑ (3.73)

※数値は、一定点あたりの報告数。（ ）は、先週報告分。

